

環境フォーラム

～福井発で企業ができること～

生物多様性と共存する 社会を創るために

生物多様性の保全に向けて、COP10における検討や国際的課題を解説するとともに、生物多様性の保全に対する様々な動きを企業・産業界としてどのようにとらえ、地域で行動することが望ましいのかを考えましょう。

日時：平成23年10月7日（金）

14:00～17:00（13:30より受付）

場所：福井県立図書館 多目的ホール

〒918-8113 福井市下馬町51-11 TEL:0776-33-8860

定員：100名（参加無料）



プログラム

13:30	●●	受付開始
14:00～14:10	●●	開会 ・ 主催者挨拶
14:10～14:50	●●	第1部 基調講演「生物多様性と共存するために必要な企業戦略」 林 希一郎 氏(名古屋大学エコトピア科学研究所 教授)
15:00～15:10		休憩
15:10～17:00	●●	第2部 パネルディスカッション 「生物多様性の保全に向けて地域の企業はどう対応すべきか」 話題提供者： 山下 裕己 氏 福井新聞社 論説主幹 梅田 貢 氏 敦賀信用金庫 企画部 副部長 小島 雅幸 氏 北陸コカ・コーラボトリング(株) 北陸地区本部 福井支店エリアマネジャー 日和 佳政 氏 水辺と生き物を守る農家と市民の会 コーディネーター： 林 希一郎 氏 名古屋大学エコトピア科学研究所 教授
17:00	●●	閉会

2 出演者紹介

<p>はやし きいちろう 林 希一郎氏</p> <p>名古屋大学 エコトピア科学研究所 教授</p> <p>2006年より名古屋大学 エコトピア科学研究所 教授。 現在、持続可能社会を評価する指標の開発や、環境影響評価と生物多様性・生態系サービスの評価手法の研究等を実施している。</p>	<p>やました ひろみ 山下 裕己氏</p> <p>福井新聞社 論説主幹</p> <p>1975年 福井新聞入社。福井新聞では、「豊かな明日の福井の創造」を掲げ、現在取り組んでいる「みらい・つなぐ」プロジェクトは3年目を迎える。 越前市曾原のコウノトリ支局を拠点に、コウノトリと共生できるような環境づくりをバックアップ。</p>	<p>うめだ みつぐ 梅田 貢氏</p> <p>敦賀信用金庫 企画部 副部長</p> <p>1974年 敦賀信用金庫へ入庫。各営業店を経験し、業務推進部次長、松原支店長、本店営業部副部長、2010年より現職。 環境保護への取組みとして「エコ定期預金」を販売し、契約残高の増加分の一部を生物多様性保全へ寄付。</p>	<p>こじま まさゆき 小島 雅幸氏</p> <p>北陸コカ・コーラボトリング(株) 北陸地区本部 福井支店 エリアマネージャー</p> <p>1989年 北陸コカ・コーラボトリングへ入社。2010年より北陸地区本部福井支店エリアマネージャー。 福井県と協働して地球温暖化の防止と循環型社会の構築に取り組んでいるほか、自動販売機の売上の一部を活用した「生物多様性保全事業」の支援活動を展開。</p>	<p>ひより よしまさ 日和 佳政氏</p> <p>水辺と生き物を守る農家と市民の会</p> <p>福井県越前市西部の白山・坂口地区において人も生き物も元気な里地里山づくりを目的として2006年にスタート。 里地里山の生物多様性を回復させ、コウノトリをはじめとする多くの生きものと共存できる田園環境をつくるため、水田魚道の設置などを実施。</p>
---	---	--	--	--

3 申込方法 & MAP

■申込方法■

締め切り: 10月5日(水)

- ・参加には申込みが必要となります。
- ・参加御希望の方は、別紙様式(参加申込書)に必要事項を記入の上、**電子メール**、または、**FAX**で下記までお申し込みください。(電子メールの場合は件名に「福井 環境フォーラム参加希望」と入力してください。)
- ・先着順に受け付けますが、希望者多数により、参加をお断りさせていただく場合がございます。あらかじめ御了承ください。

■MAP■



■県立図書館へは、JR福井駅南市内バス5番のりばから約30分

参加申込用紙

申込先: 中部地方環境事務所 環境対策課(担当:高木・平田)
TEL:052-955-2139 FAX:052-951-8889
e-mail: reo-chubu@env.go.jp

「生物多様性と共存する社会を創るために」参加申込 (FAX:052-951-8889)

ふりがな 氏名	所属団体	住所	連絡先(TEL/FAX、 又はE-mail)

※お申し込みいただいた個人情報、厳重に管理・保管し、本フォーラム以外には使用いたしません。